

2026 年 3 月 30 日

アステナホールディングス株式会社
(コード番号 8095 東証プライム市場)

「能登地域高校生アントレプレナーシップ教育 事業計画発表会」に参画

アステナホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：瀬戸口 智、以下「当社」）は、石川県教育委員会が推進する「企業と連携したアントレプレナーシップ教育推進事業（以下「本事業」）」の一環として、2026 年 3 月 6 日（金）にラピア鹿島（石川県鹿島郡中能登町）において開催された「能登地域高校生アントレプレナーシップ教育 事業計画発表会（以下「本発表会」）」に参画いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は 2021 年度より、能登地域の高校生を対象とするアントレプレナーシップ教育に取り組んでいます。本事業は、高校生が地域課題の解決を目指す事業計画に挑戦することで、課題解決力やシビックプライドを育み、将来的に自ら働く場を創り出し、能登地域に暮らし続けることを主体的に選択できるよう支援することを目的としています。本発表会においては、能登地域 7 校の高校生たちが地域課題解決に向けた事業計画を発表しました。

《2025 年度の取り組み概要》

2025 年度も昨年度に引き続き、能登地域の 7 校（飯田高校、能登高校、穴水高校、輪島高校、門前高校、志賀高校、鹿西高校）が参加し、各校から選抜された代表チームが事業計画書の作成に取り組みました。

昨年度までは 1 週間の集中プログラムを対面で実施していましたが、2025 年度はオンラインを中心とした通年開催へと形を変えました。オンラインならではのコミュニケーションの難しさもありましたが、長期間にわたる取り組みを活かして複数回のフィールドワークを実施できた結果、事業計画の説得力が増した高校もみられました。

本発表会においては、各校の代表チームが半年間にわたる活動の成果を発表しました。地域課題を深く掘り下げ、高校生ならではの視点と自由な発想で練り上げられたビジネスアイデアの数々に、会場からは多くの関心が寄せられました。

《当日の会場の様子》



《審査員》※敬称略、五十音順

岩城 慶太郎（アステナホールディングス株式会社 取締役）

川場 享（株式会社 QR インベストメント 投資事業部長）

永井 三岐子（公益財団法人ほくりくみらい基金 代表理事）

野村 章洋（金沢大学融合研究域融合科学系・附属病院循環器内科 教授）

三谷 忠照（三谷産業株式会社 代表取締役社長）

《表彰結果》

表彰	発表テーマ	学校名 (チーム名)
最優秀賞	もったいない食材のカレー化で 食品ロス問題の解決へ	志賀高校 (SUN Place)
優秀賞	学生が気軽に立ち寄り、 自分の時間を過ごせる空間を作る	飯田高校 (よりみちカフェ)
優秀賞	スポーツで健康	輪島高校 (オルジェネスポーツ)
審査員特別賞	穴水町にカラオケ喫茶をつくる	穴水高校 (のとネクスト)
審査員特別賞	エモ唐・ごらドラで 門前町・総持寺通商店街の復旧・復興	門前高校 (エモ唐・ごらドラ班)
敢闘賞	能登の未来を"ととのえる"	能登高校 (のどのう)
敢闘賞	～能登をもっと知ってもらうために～ ツアープラン作成	鹿西高校 (K! MASSH! (キマッシ!))

以上